▲ 医療法人 贵和会 広报誌

的多数分离的

AN 400 AS

第128号 発行 : 医療法人 貴和会

発行日: H30年12月15日

E-MAIL: tousenan@iris.ocn.ne.jp URL: http://www.kiwakai.net

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴 (貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する)

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

樣式9勉強会

今年の春に、中国四国厚生局山口事務所の適時調査がありました。これは、保険医療機関として施設基準等の届出を行っている項目について調査・確認するとともに、周知徹底及び適正化を図ることを目的に行われております。以前は、数年おきの調査でしたが、最近は1年ぐらいの間隔で、調査を受けるようになっています。

今回の調査では、そのなかで「様式9」(入院基本料を届け出る様式)の記載方法について注意と指導を頂きました。

調査終了後に院長より、「管理職が様式9についてしっかり勉強をする必要があるのでは」とのコメントを頂き、「様式9」について詳しい先生を講師に招き、勉強会を開く事となりました。

9月28日に、医療法人蔦の会 たなか病院副院長 松本善郎先生に来て頂き、院長・看護管理者事務職員等含め18人の職員が参加しての勉強会を開催しました。



この春から改訂された、看護補助者の研修会や身体 的拘束についてなどの詳しく説明して頂き、質疑応答 の時間は、活発な意見交換ができました。当院ではそ の後、「様式9」について確認するしくみを変更したり、 講演して頂いた内容を参考に、様々な取り組みを現在 行なっております。



防府病院芸術祭

11月8日(木)に防府病院芸術祭を開催いたしました。 芸術祭は精神科作業療法や生活機能回復訓練、デイケアの プログラム内で作られた作品を鑑賞し表彰する会です。

部門が「絵画の部」「塗り絵の部」「書道の部」「硬筆の部」 「俳句・川柳の部」の5部門に分かれており投票にて優秀賞 を決めています。



俳句の作品から選んでいます

個性的な作品がずらりと並び、みなさん真剣な眼差しで鑑賞し投票を行っていました。

また、今回の芸術祭では作品鑑賞の他にデイケア利用者による合唱や合奏、また以前いちょう便りでご紹介したギターの弾き語りで、ハーモニカを交えてフォークソングを歌われる中村芳明さんにも演奏を披露して頂きました。「作品が素晴らしかった」「一緒に歌うことができてよかった」などの声が聞かれ、芸術の秋をたっぷりと味わった1日となりました。

部署紹介 施設管理グループ

今月紹介するのは「施設管理グループ」です。 この部門は事務部に属し4人で構成されており さまざまな業務を担当しています。

主な業務としては院内外の清掃を中心とする美化活動 建物や備品の損傷の修理など施設の維持管理、シーツや 毛布・病衣などのリネン関係の管理、作業療法プログラ

↑ ta=Design of the Property (a)

↑施設管理グループの皆さん。 手前に見えるのは愛用している洗浄機です

ムの支援や患者さんの送迎、入院患者さんの他病院への搬送など多岐にわたっています。

又、防火管理者も兼任しているため、当院のような沢山の人が出入りする場所で欠かせない火災に対する訓練を計画・指導したり、近年多発している災害などに対し避難計画の見直し等も行い不測の事態への備えを強化しています。他の部門とは違い直接医療を提供する立場ではありませんが、病院の安全安心を陰から支える縁の下の力持ちとなれるよう頑張っていきたいと思います。

10月21日に右田公民館にて、地域広報活動の一環として右田文化祭に参加させていただきました。入院患者さんや外来患者さんが作業療法やデイケアで作成された作品の展示や、当院の看護師・栄養士による血圧測定、健康相談を行いました。

当日は天候にも恵まれ、60 名を超える多くの方々にお立ち寄り頂きました。「血圧を測るのは久しぶり」という方も多く、数値の高さにびっくりされるという場面も見受けられました。(こういった状況では普段より高めに出てしまうのですが・・・)

これからも地域での活動を続けていきたいと思います。

することができました↑多くの方々と交流



トロウィンパーティー

認知症治療病棟のハロウィン行事への参加は、 デイケアの秋の一大イベントでもあります。この 日の為に1カ月前から合奏と合唱の練習をしてき ました。今年は新しく演奏に挑戦した楽器もあり 皆さんやる気満々でした。

いつもはお昼ごはんを食べた後、昼寝をしてしまう利用者さんも、お互いの姿に大笑いしながら ハロウィンの仮装をしました。

緊張して出番までは無口になってしまいましたが、本番では最初の挨拶からいつもの練習通りにできました。

「疲れたね~」「来年は何をする?」などと言いながらデイケアに戻る皆さんの笑顔に、スタッフー同、達成感とお互いを思いやって行事を乗り切った利用者さんの絆を感じました。



↑皆で大笑いしながら、仮装しました

編集後記

毎年秋風が吹いたと思うと急ぎ足で年末がやってくるような感じがいたします。今年もたくさんの方々に支えられた1年でした。いちょう便りをご講読いただき、誠にありがとうございました。 皆様が温かい年末年始を過ごされることを心からお祈りいたします。